

平成 2 7 年度

事業報告書

社会福祉法人 鷗川慶寿会

目 次

1	社会福祉法人鷓川慶寿会総括事業報告	1
2	法人本部事業報告	3
(1)	事業経過報告	3
(2)	役員改選に伴う退任・就任	4
(3)	理事長の互選	4
(4)	評議員の辞任に伴う選任	4
(5)	評議員改選に伴う退任・就任	4
(6)	役員・評議員の辞任に伴う選任	4
(7)	採用職員及び退職者	5
(8)	職員の保有資格等の状況	6
(9)	役員会開催状況	7
(10)	理事会開催状況	7
(11)	評議員会開催状況	9
(12)	監事監査の実施状況	11
(13)	第三者委員会の開催状況	11
(14)	入居検討委員会の開催状況	11
(15)	役員研修の実施状況	11
3	胆振東部鷓川慶寿苑事業報告	12
(1)	事業内容報告	12
(2)	管理職会議・運営会議開催報告	15
(3)	外部研修会の参加状況報告	16
(4)	防災体制と危機管理体制	17
(5)	苦情処理状況と事故発生状況	17
(6)	主な施設整備状況	18
(7)	利用者の構成とその状況	18
(8)	在宅サービスの状況	20
(9)	ボランティアの受入状況	21
(10)	施設見学・実習生等の受入と福祉教育	22
4	高齢者生活交流センターひだまりの里事業報告	23
(1)	高齢者グループホームふきのとう事業報告	23
(2)	高齢者共同生活住宅ごごみ荘事業報告	29

1 社会福祉法人鶴川慶寿会総括事業報告

平成27年度は、介護保険制度が改正され介護報酬は大幅な減額となり、仕入れコストの上昇もあり、各事業所においては厳しい1年となりました。

都市部では、特に製造業・建設土木業等を中心に景気回復の兆しが見えますが、介護・福祉の業界では、3年ごとに介護報酬が改定される仕組みから、その効果が全く現れません。しかし、施設の新設が増加している一方で、建物は完成しても慢性的な人財不足の中、介護職員を確保することができずに、ベッドが空いている新設の施設も出てきており、既存の施設においても、同様の傾向が現れてきています。

年度末ぎりぎり、「社会福祉法等の一部を改正する法律案」が可決成立し、平成28年4月1日施行分と、平成29年4月1日施行分の2段階の改正となりました。早い段階から社会福祉法人制度改革の内容は概ね示されていましたが、その仕組みが大きく変わっていくこととなり、その準備にあたり平成28年度の大きな事業課題となります。

平成27年度の重点的な取り組みとして掲げた点について検証します。

(1) 適正な財務管理の推進と情報公開

平成26年度から移行した新会計基準による会計処理も順調に進み、ホームページで公開が義務付けられている財務諸表、定款、役員報酬規程、現況報告書等は、勿論のこと、法人・施設の広報誌、求人情報、行事予定等について積極的な情報発信を行うことができました。

次年度の課題として、専門業者に依頼しホームページの見直しを行うとともに法人ロゴマークを作成し、より質の高い情報発信に努めます。

(2) 人財確保と育成

「奨学金貸与規程」に基づき富川高校を平成28年3月1日に卒業し北海道介護福祉学校へ進学が決まった者1名に対し奨学金貸与を決定しました。(貸与期間：平成28年4月1日から平成30年3月31日)一方で、昨年北海道介護福祉学校へ進学し奨学金貸与を行っていた鶴川高校卒業の1名については、本人の都合により奨学生を辞退(退学)し、来年度の人財確保に支障をきたす結果となりました。今後は地元出身者を優先に、広く近隣高校に働きかけを行い対象者の拡大を図り継続していきます。

また、「職務能力向上支援規程」に基づき認知症介護実践者研修へ2名(特養1名、グループホームふきのとう1名)派遣することが出来ました。

資格取得試験の結果は、介護支援専門員実務研修受講試験、介護福祉士国家試験において合格者を出すことが出来ませんでした。社会福祉士国家試験に1名合格することが出来ました。

今後、介護福祉士国家試験において現任職員が受験する場合には、実務経験3年に加え、実務者研修の受講が必要となりますが、カリキュラムの中には喀痰吸引等の50時間研修も含まれていることから、視点を切り替え積極的に挑戦できるよう支援を行っていきます。

また、慢性的な人財不足に対応するため、工夫しながら求人活動を継続していく必要があります。

(3) リスクマネジメントと災害時の協力体制

平成27年度は、骨折事故が3件発生しました。高齢者の骨折は、合併症・一般状態の悪化・廃用症候群等を引き起こし、最悪の場合には死亡に至ってしまうことを十分に理解するとともに、事故・ヒヤリハットの事例を個別のかつ客観的に分析し、危険予知能力向上を図ることが今後の大きな課題となります。

介護ロボットといわれる最新の見守り支援システムの導入も視野に入れ、効率的にその効果が期待できる業務の見直しも含め検討していきます。

日胆地区老人福祉施設協議会並びに胆振東部3町社会福祉法人災害協力協定に基づく支援が必要となる災害等は、幸いにして発生しませんでした。万が一の災害発生時における協力体制について、被災施設等への支援が迅速かつ円滑に行えるよう努めます。

また、胆振東部鶴川慶寿苑、高齢者グループホームふきのとう、高齢者共同生活住宅ごみ荘の支援体制についても、自治会・町内会の理解をいただきながら、防災訓練、運営推進会議、運営懇談会等を通して協力いただくことが出来ました。今後も協力体制の維持・拡大を図ってまいります。

(4) メンタルヘルス研修の開催

労働安全衛生法が改正され、労働者数50人以上の事業所にストレスチェックの実施等が義務付けられました。

「自分の健康を自分で守る。自分自身を理解、抱えているストレスを意識する。職場においてもお互いに気遣う気持ちを持つことを通して、ストレスコントロールに繋げていく」ことを目的に、研修会を開催しました。

日 時 平成27年10月21日(水) 18:00～19:30

場 所 四季の館 研修室

参加者 役職員、近隣事業所等関係者、一般 54名

講 師 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 北海道支部 山村弘美氏

2 法人本部事業報告

(1) 事業経過報告

年月日	事業内容	摘要
H27.04.01	平成27年度辞令交付式(胆振東部鶴川慶寿苑)	中島副理事長
H27.04.17	危険物安全協会総会・表彰式(厚真町)	山口
H27.04.28	新任職員歓迎会、役職員及びボランティア合同交流会	四季の館(87名)
H27.05.13	第1回監事監査(胆振東部鶴川慶寿苑)	伊東、丹治
H27.05.22	平成27年度第1回評議員会、第1回理事会	産業会館 1階第1会議室
H27.06.01	役員会(胆振東部鶴川慶寿苑)	中島、北原、田中、菊池、山崎、伊東、丹治、山口、野宮
H27.06.19	平成27年度第2回評議員会、第2回理事会	産業会館 3階青年研修室
H27.07.10	平成27年度第3回理事会	産業会館 1階第1会議室
H27.07.13	理事長就任挨拶(町長、町社協会長、むかわ町鶴川厚生病院院長、佐々木前理事長へ)	菊池理事長、山口
H27.07.14	理事長就任挨拶(愛誠会、厚真福祉会、富門華会、追分あけぼの会へ)	菊池理事長、山口
H27.07.16	平成27年度介護保険施設等指導監査に係る実地指導立会	菊池理事長、伊東
H27.08.27	第2回監事監査(胆振東部鶴川慶寿苑)	伊東、丹治
H27.10.02	函館馬主協会へ(公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成金目録贈呈式)	菊池理事長、山口
H27.10.30	平成27年度第3回評議員会、第4回理事会	産業会館 3階青年研修室
H27.11.19	第3回監事監査(胆振東部鶴川慶寿苑)	伊東、丹治
H27.11.20	社会福祉法人経理取扱実務研修(札幌)	菊池理事長、山口、野宮、鴫、光成
H27.12.04	第三者委員会議	むさし
H27.12.04	第5回理事会	むさし
H27.12.07	法人役員・施設長専門研修(札幌)	菊池理事長、山口
H28.02.03	追分あけぼの会地域密着型小規模多機能施設開設祝訪問	菊池理事長、山口
H28.02.16	第4回監事監査(胆振東部鶴川慶寿苑)	伊東、丹治
H28.02.18	社会福祉法人経営実務セミナー(札幌)	菊池理事長、山口
H28.02.24	地域支え合い研修(四季の館)	菊池理事長
H28.02.25	平成27年度第4回評議員会、第6回理事会	産業会館 3階青年研修室
H28.03.25	平成27年度第5回評議員会、第7回理事会	産業会館 3階青年研修室

(2) 役員改選に伴う退任・就任

退任：平成27年 7月 9日付 理事長 佐々木保忠（同日付評議員辞任）
理事 北原昌克（同日付評議員辞任）
就任：平成27年 7月10日付 理事 榊 哲夫
理事 石田節子（同日付評議員就任）

(3) 理事長の互選

就任：平成27年 7月10日付 理事長 菊池晃啓

(4) 評議員の辞任に伴う選任

辞任：平成27年 7月 9日付 評議員 佐々木保忠（同日付理事長退任）
評議員 北原昌克（同日付理事退任）
就任：平成27年 7月10日付 評議員 石田節子（同日付理事就任）
評議員 福田隆二

（任期は前任者の残任期間 平成27年12月18日まで）

(5) 評議員改選に伴う退任・就任

退任：平成27年12月18日付 評議員 柴田宏孝（田浦1区自治会長）
評議員 貞野友良（田浦2区自治会長）
評議員 岩渕博子（慶寿苑家族会）
評議員 辻 正男（慶寿苑家族会）
就任：平成27年12月19日付 評議員 宗像光男（田浦1区自治会長）
評議員 服部良一（田浦2区自治会長）
評議員 高橋政一（慶寿苑家族会）
評議員 下谷内利哉（慶寿苑家族会）

(6) 役員・評議員の辞任に伴う選任

辞任：平成28年 3月 2日付 理事 中島 進（同日付評議員辞任）
就任：平成28年 3月25日付 理事 福田隆二

（任期は前任者の残任期間 平成29年 7月 9日まで）

辞任：平成28年 3月 2日付 評議員 中島 進（同日付理事辞任）
就任：平成28年 3月25日付 評議員 野口 実

（任期は前任者の残任期間 平成29年12月18日まで）

(7) 採用職員及び退職者

1. 採用

特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑

	年	月	日	氏名	職種(職名)	居住地	出身校・職歴等	
1	27	4	1		介護福祉士	むかわ町		正
2	27	4	1		臨時介護士	日高町		40H
3	27	4	1		臨時介護士	むかわ町		40H
4	27	4	1		栄養士	新ひだか町		正
5	27	4	1		臨時介助員	むかわ町		40H
6	27	5	21		臨時介護士	むかわ町		35H
7	27	6	1		臨時看護師	むかわ町		30H
8	27	6	8		アルバイト	むかわ町		10H
9	27	6	8		アルバイト	むかわ町		10H
10	27	9	1		看護師	日高町		正
11	27	9	21		臨時調理員	むかわ町		40H
12	27	11	1		臨時調理員	むかわ町		40H
13	27	12	1		臨時介護士	むかわ町		15H
14	27	12	14		臨時介護士	むかわ町		30H
15	28	2	1		アルバイト	むかわ町		20H
16	28	3	1		派遣介護士	苫小牧市		40H

グループホームふきのとう

	年	月	日	氏名	職種(職名)	居住地	出身校・職歴等	

高齢者共同生活住宅こごみ荘

	年	月	日	氏名	職種(職名)	居住地	出身校・職歴等	
1	27	10	1		臨時管理係	むかわ町		24H

2. 退職

特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑

	年	月	日	氏名	職種(職名)	備考
1	27	4	23		臨時介助員	私事
2	27	7	20		臨時介護士	私事
3	27	7	31		栄養士	私事
4	27	8	20		臨時調理員	転居
5	27	9	10		臨時看護師	私事
6	27	9	30		臨時介護福祉士	私事

7	27	10	20		臨時看護師	私事
8	27	11	12		臨時調理員	私事
9	27	12	31		臨時介護士	私事・転居
10	28	1	20		総務業務係	私事・転居
11	28	1	31		Bグループリーダー（介護福祉士兼介護支援専門員）	私事・転居
12	28	1	31		介護福祉士兼介護支援専門員	私事・転居
13	28	1	31		介護福祉士兼介護支援専門員	私事・転居
14	28	3	20		臨時介護士	准看護学校進学
15	28	3	31		臨時調理員	契約満了・結婚
16	28	3	31		臨時介護士	契約満了

グループホームふきのとう

	年	月	日	氏名	職種（職名）	備考

高齢者共同生活住宅こごみ荘

	年	月	日	氏名	職種（職名）	備考
1	28	3	31		臨時管理係	私事

（８）職員の保有資格等の状況

平成28年3月31日現在

資格及び修了講習等	慶寿苑	ふきのとう	こごみ荘	計
社会福祉士	1			1
介護福祉士	26	5		31
介護支援専門員	7	1		8
看護師	1			1
准看護師	5	1		6
理学療法士	1			1
管理栄養士	1			1
調理師	4			4
ヘルパー2級、介護職員初任者研修	6	3		9
介護職員実務者研修		1		1
認知症対応型サービス事業開設者研修	1			1
認知症介護実践者研修	5	4		9
認知症対応型サービス事業管理者研修	3	2		5
認知症介護リーダー研修	2	1		3
認定調査員研修	7	1		8
認定特定行為従事者（経過措置14時間研修）	14	2		16
認定特定行為従事者（50時間研修）	2			2

認知症ケア専門士		1		1
甲種防火管理者	6	1		7
雇用管理責任者講習	1			1
第一種衛生管理者	1			1
第二種衛生管理者	1			1
介護福祉士実習指導者講習会		1		1
地域密着型外部評価調査員	1			1
介護サービス情報公表に係る調査員	1			1
普通救命講習	34	5	4	43
ふまねっと3級インストラクター講習		8		8
キャラバンメイト	4	1		5

(9) 役員会開催状況

期日	会場	役員会	主 な 議 題
27.06.01	鶴川慶寿苑 サンルーム	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・任期満了に伴う理事長及び理事1名の後任について ・役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の見直しについて

(10) 理事会開催状況

期日	会場	理事会	主 な 議 題
27.05.22	むかわ町 産業会館 第1会議室	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・法人並びに施設運営状況報告について ・監事監査報告について ・人事関係報告について ・入居検討委員会委員の選任について ・新たな加算の算定について ・平成26年度事業報告書並びに収支決算報告について ・監事監査報告(決算)について ・資産総額変更登記について ・4号基本金の廃止に伴う処理について ・役員改選について ・骨折事故報告について
27.06.19	むかわ町 産業会館 青年研修室	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団平成27年度助成事業実施計画書の提出について ・メンタルヘルスケア研修の開催について ・理事・監事の選任・委嘱について ・役員等の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部改正(案)について ・8月制度改正(負担割合の変更等)に伴う運営規程及び重要事項説明書の一部改正(案)について ・入所契約書の一部改正(案)について

			<ul style="list-style-type: none"> ・芸能大会について ・評議員の改選について ・介護保険施設等指導監査に係る実地指導等の日程について
27. 07. 10	むかわ町 産業会館 第1会議室	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・青木毅氏からの寄付金受領について ・平成27年度介護保険施設等指導監査に係る実地指導等の実施について ・4月30日に発生した骨折事故の経過について ・理事長の互選について ・理事長の職務代理者について
27. 10. 30	むかわ町 産業会館 青年研修室	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・法人並びに事業所の運営状況報告について ・予算執行状況報告について ・監事監査報告について ・平成27年度介護保険施設等指導監査に係る実地指導の結果について ・人事関係報告について ・公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団平成27年度助成による事業の契約等について ・8月制度改正による利用者負担等の状況について ・平成28年度年賀寄付金配分申請書の提出について ・上半期の利用状況並びに収入状況について ・平成27年度第1回補正予算書(案)について ・マイナンバー制度について ・評議員の改選について
27. 12. 04	むかわ町 むさし	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者委員会報告について ・監事監査報告について ・人事関係報告について ・任期満了に伴う評議員の選任について ・評議員選任に係る委嘱書の交付について
28. 02. 25	むかわ町 産業会館 青年研修室	第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・法人並びに事業所の運営状況報告について ・監事監査報告について ・利用者マイナンバー管理について ・公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団平成27年度助成事業完了報告について ・人事関係報告について ・平成28年度介護職員処遇改善加算に係る届出について ・介護ロボット等導入支援特別事業補助金申請について ・特定個人情報取り扱い規程(案)の制定について ・諸規程の改正(案)について(就業規則、給与規程、重要事項説明書)

			<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法の改正による社会福祉法人制度改革について ・中島理事の入院について
28. 03. 25	むかわ町 産業会館 青年研修室	第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の選任・委嘱について ・人事関係報告について ・平成27年度第2回補正予算書（案）について ・平成28年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について ・運営規程の一部改正（案）について ・中島評議員辞任に伴う評議員の選任について ・平成28年度鶴川慶寿会新任職員歓迎会、役職員及びボランティア合同交流会について

（11）評議員会開催状況

期日	会場	評議員会	主 な 議 題
27. 05. 22	むかわ町 産業会館 第1会議室	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・法人並びに施設運営状況報告について ・監事監査報告について ・人事関係報告について ・入居検討委員会委員の選任について ・平成26年度事業報告書並びに収支決算報告について ・監事監査報告（決算）について ・資産総額変更登記について ・4号基本金の廃止に伴う処理について ・役員改選について
27. 06. 19	むかわ町 産業会館 青年研修室	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団平成27年度助成事業実施計画書の提出について ・メンタルヘルスケア研修の開催について ・理事・監事の選任について ・理事・監事の委嘱について ・役員等の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部改正（案）について ・8月制度改正（負担割合の変更等）に伴う運営規程及び重要事項説明書の一部改正（案）について ・入所契約書の一部改正（案）について ・芸能大会について ・評議員の改選について
27. 10. 30	むかわ町 産業会館 青年研修室	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任・委嘱について ・理事長の職務代理者について ・法人並びに事業所の運営状況報告について ・予算執行状況報告について ・監事監査報告について

			<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度介護保険施設等指導監査に係る実地指導の結果について ・人事関係報告について ・公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団平成27年度助成による事業の契約等について ・8月制度改正による利用者負担等の状況について ・平成28年度年賀寄付金配分申請書の提出について ・上半期の利用状況並びに収入状況について ・平成27年度第1回補正予算書(案)について ・マイナンバー制度について ・評議員の改選について
28.02.25	むかわ町 産業会館 青年研修室	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任・委嘱について ・法人並びに事業所の運営状況報告について ・監事監査報告について ・利用者マイナンバー管理について ・公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団平成27年度助成事業完了報告について ・人事関係報告について ・平成28年度介護職員処遇改善加算に係る届出について ・介護ロボット等導入支援特別事業補助金申請について ・特定個人情報取り扱い規程(案)の制定について ・諸規程の改正(案)について(就業規則、給与規程、重要事項説明書) ・社会福祉法の改正による社会福祉法人制度改革について
28.03.25	むかわ町 産業会館 青年研修室	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・人事関係報告について ・平成27年度第2回補正予算書(案)について ・平成28年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について ・運営規程の一部改正(案)について ・中島理事辞任に伴う理事の選任について ・平成28年度鶴川慶寿会新任職員歓迎会、役職員及びボランティア合同交流会について

(12) 監事監査の実施状況

期日	会場	監査	監査実施項目
27.05.13	鶴川慶寿苑	第1回	定款、諸規程、役員、予算、決算、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金、その他
27.08.27	鶴川慶寿苑	第2回	資産管理、会計経理、理事会・評議員会、利用者預り金
27.11.19	鶴川慶寿苑	第3回	定款、諸規程、役員、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、利用者預り金、
28.02.16	鶴川慶寿苑	第4回	定款、諸規程、役員、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金

(13) 第三者委員会の開催状況

期日	会場	主 な 議 題
27.12.04	むさし	・相談・苦情の受け付け状況について ・利用者の事故等について

(14) 入居検討委員会の開催状況

期日	会場	委員会	主 な 議 題
27.06.25	鶴川慶寿苑	第1回	・新任委員の紹介、委嘱書の交付 ・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況と評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について
27.09.15	鶴川慶寿苑	第2回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況と評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について
27.12.10	鶴川慶寿苑	第3回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況と評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について
28.03.10	鶴川慶寿苑	第4回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況と評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について

(15) 役員研修の実施状況

期日	研 修 内 容	参 加 者
27.11.20	社会福祉法人経理取扱実務研修（札幌）	菊池理事長、山口、野宮、光成、鴫
27.12.07	法人役員・施設長専門研修（札幌）	菊池理事長、山口
28.02.18	社会福祉法人経営実務セミナー（札幌）	菊池理事長、山口
28.02.24	地域支え合い研修（四季の館）	菊池理事長

3 胆振東部鷗川慶寿苑事業報告

平成27年度は、介護報酬の改定により非常に厳しい運営状況となりました。その一方で、整備事業計画に基づき、自動ドア、換気・吸気設備、エレベーターロープ交換工事等の老朽修繕に約330万円を投入し環境改善を図りました。また、大きな事業として公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団様並びに一般社団法人函館馬主協会様のご支援をいただき、重油地下タンクのライニング工事を行うことが出来ました。(総事業費1,944,000円 助成金950,000円) 老朽修繕は今後も増加していくことが予想されますので優先順位を考えながら計画的に器具・備品の更新と修繕を行っていきます。

利用状況については、利用者の方々の重度化が更に進み、平均介護度も4.00となり、要介護度4、5の割合が約76%を超える状況となっています。また、認知症高齢者の自立度についても重度と言われるⅢa以上の方が約76%となっています。

具体的な利用実績については、特養入所で延べ27,121日となり、1日あたり74.1人、稼働率92.62%となり前年度の実績を大きく下回る結果となりました。入院日数1,372日に加え、退所から入所までの期間のロス日数の増加及び離職による介護職員の不足のため、新規入所者の受け入れが困難な状況もあり、稼働率が大きく低下しました。

短期入所においては1,062日の利用実績となり、前年度実績を32日上回りましたが、特養と合わせた利用実績合計としては、前年度より305日の減少となり、平成12年の介護保険制度始まって以来、最低の利用実績となりました。

第4四半期における中堅介護職員及びシフト勤務者の離職に伴う職員の補充が出来ず、介護職員の人財不足を目の当たりに実感させられました。引き続き求人活動に工夫を凝らし人財確保に努めてまいります。

利用者本位のサービス提供については、利用者の方々の重度化に伴い、医療的ケアの必要性が増加してきています。介護福祉士を対象とした喀痰吸引等50時間研修受講について計画的な派遣が必要となってきており、人財確保も含め重要な課題として取り組んでいきます。

また、高齢者施設等における虐待報道が目立ちましたが、一部の事業所における心無い行為が、この業界全体のイメージ低下につながっています。職員の基本姿勢として、人権の尊重(身体拘束・虐待防止、プライバシー保護、言葉遣い等)を最重点事項とし、介護事業をサービス業と捉え、「利用者＝お客様」を意識し接遇マナーの向上を図ります。

(1) 事業内容報告

1. 各種会議の実施

管理職会議の開催	1回	サービス担当者会議の開催	158回
運営会議の開催	12回	調理員会議の開催	12回
全体会議の開催	12回	給食運営会議	12回
フロー・リーダー会議の開催	26回	個別訓練計画会議の開催	158回
グループ会議開催	60回	地域ケア会議への出席(役場)	24回
ケア会議の開催	12回		

2. 各委員会活動の実施

安全衛生委員会	12回	広報・渉外委員会	12回
研修委員会	12回	アクティビティサービス推進委員会	13回
事故・虐待・拘束防止委員会	23回	排泄・褥瘡検討委員会	13回
感染症対策委員会	12回	医療的ケア対策推進委員会	12回

3. 施設内研修の実施

(1) 施設内研修

新任職員研修	9回	11人	言葉使い（マナー）研修	1回	47人
学習研修会	2回	62人	感染症対策	4回	169人
幹部職員研修	12回	105人	介護知識、技術等研修	11回	365人
リスク・虐待予防	9回	335人	サービス自己評価	1回	39人
ストレス	2回	83人	介護保険制度等	1回	31人
アクティビティ	1回	48人	マイナンバー制度	3回	128人

4. 介護体制の確立と実践

(1) 利用者の理解

- ① 年齢や介護度、身体的障がいや認知症等の把握
- ② 食事摂取に係る個別対応の連絡と把握
- ③ 利用者の行動障がいへの対応
- ④ クラブ活動、行事等への参加促進
- ⑤ 利用者の疾病等に対する対応
- ⑥ 生活習慣の個別差に対する対応
- ⑦ 認知症高齢者の日常生活自立度の把握

(2) 介護上の視点

- ① 利用者と職員との日常的な関わりの充実
- ② 人権を尊重した利用者との関わり
- ③ 身体拘束廃止、虐待防止へ向けた介護の取り組み
- ④ 事故予防、介護ミス予防の検討と取り組み
- ⑤ 生活の楽しみ、生きがいを見出せる取り組み
- ⑥ 認知症への取り組み
- ⑦ 褥瘡予防、治療への取り組み
- ⑧ 家庭復帰への援助、中途退所への援助

(3) 健康管理とリハビリ

- ① 健康管理
 - ア) 利用者の身体的状況、精神的状況の把握
 - イ) 利用者の体調の変化を捉え、早期発見、早期治療を図る
 - ウ) 週1回の嘱託医による回診
 - エ) 体調不良時、急変時の受診と治療

- わ) 利用者の年1回(9月)健康診断の実施
- か) 予防接種(インフルエンザ、肺炎球菌)の実践
- き) 口腔ケアの実施

② 業務管理

- ア) 各種検査伝票の整理と医療処置の記録、コンピューターへの入力
- イ) 医療器具・薬品の管理
- ウ) 利用者の使用している薬剤の使用法の指導と管理
- エ) 喀痰吸引の指導と研修の実施

③ リハビリ

- ア) 利用者の身体的残存機能の保持
- イ) 利用者の身体的状況に応じた個別訓練
- ウ) 療育音楽、ゲーム等、気分転換と身体的な機能回復と保持
- エ) 離床時を利用したリハビリの確立
- オ) 各種クラブ活動の活用
- カ) アクティビティサービス推進委員会との連携
- キ) 健康体操、口腔体操の実施

(4) 給食の取り組み

- ① 献立作成 ~ 利用者の身体的状況、嗜好、栄養バランスに配慮し作成
- ② 特別食の献立 ~ 病弱な利用者には、健康状態にあった食事の配慮
- ③ 調理方法の工夫 ~ 咀嚼、嚥下障がいのある利用者についての配慮
- ④ 行事食の実施 ~ 生活に変化をつけるため、各種祝いに行事食を実施
- ⑤ お好み昼食 ~ 概ね月1回主菜、副菜に選択食を取り入れ、楽しめる食事の提供
- ⑥ 常食バイキング ~ 6月と11月の昼食時にバイキングを取り入れ楽しめる食事の提供
- ⑦ 嗜好を考慮した食事作り ~ 嗜好調査を行い献立に組み入れていく
- ⑧ 環境に配慮した食事の摂取 ~ 利用者個々のペースに合せた食事時間の配慮、自助具の使用
- ⑨ 食堂の環境整備 ~ テーブルの配置、テーブルクロスの変化等楽しい雰囲気作り
- ⑩ 栄養マネジメント ~ 利用者ごとの栄養ケア計画に基づいた栄養管理

5. 広報活動

- (1) こんにちは 12回
- (2) はまなす通信 3回
- (3) 家族通信 12回
- (4) そよ風通信 3か月に1回

(2) 管理職会議・運営会議開催報告

1. 管理職会議開催状況

期日	協議内容
27.12.02	目標管理制度の集計結果について (管理職評価、賞与支給率の検討、職員意向・提案内容について)

2. 運営会議開催状況

期日	協議内容	期日	協議内容
27.04.07	<ul style="list-style-type: none"> 研修(新年度体制と介護報酬改定) 5月行事予定について 意見・提言・連絡 給食運営会議 	27.10.06	<ul style="list-style-type: none"> 研修(選挙制度改正と参議院銀選挙に向けて) 11月の行事予定について 意見・提言・連絡 給食運営会議
27.05.08	<ul style="list-style-type: none"> 研修(介護報酬改定・社会福祉法改正) 6月行事予定について 意見・提言・連絡 給食運営会議 	27.11.05	<ul style="list-style-type: none"> 研修(介護報酬改定影響調査結果) 12月行事予定について クリスマス会について 意見・提言・連絡 給食運営会議
27.06.04	<ul style="list-style-type: none"> 研修(事業報告・決算報告・介護保険改正) 7月行事予定について 盆踊り日程について 意見・提言・連絡 給食運営会議 	27.12.02	<ul style="list-style-type: none"> 研修(認知症研修カリキュラム見直し案) 1月行事予定について 意見・提言・連絡 感染症対策厳戒態勢について 給食運営会議
27.07.03	<ul style="list-style-type: none"> 研修(入所者預り金について) 実地指導について 8月行事予定について 盆踊りの準備と片づけについて 意見・提言・連絡 給食運営会議 	28.01.07	<ul style="list-style-type: none"> 研修(介護保険制度改革案・利用者マイナンバーの取扱い) 2月行事予定について サービス自己評価について 意見・提言・連絡 給食運営会議
27.08.04	<ul style="list-style-type: none"> 研修(熱中症予防・実地指導結果) 9月行事予定について 意見・提言・連絡 給食運営会議 	28.02.04	<ul style="list-style-type: none"> 研修(訪問介護見直し・アベノミクス新第3の矢) 3月行事予定について 新年度事業計画、予算策定について 新任職員研修について 意見・提言・連絡 給食運営会議
27.09.03	<ul style="list-style-type: none"> 研修(マイナンバー制度) 10月行事予定について 意見・提言・連絡 給食運営会議 	28.03.03	<ul style="list-style-type: none"> 研修(社会福祉法人制度改革・人材確保) 4月行事予定について 新年度事業計画、予算策定について 意見・提言・連絡 給食運営会議

(3) 外部研修会の参加状況報告

1. 職員の参加状況報告

番号	期間	研修内容	人数
1	4月6日	経営戦略セミナー（札幌）	2
2	4月18日～19日	介護技術講習会（苫小牧）	1
3	4月25日～26日	介護技術講習会（苫小牧）	1
4	5月23日	摂食・嚥下リハビリテーション研修会（札幌）	3
5	6月10日～11日	新任介護職員研修（札幌）	1
6	7月21日～22日	日胆地区老人福祉施設職員研究大会（壮瞥町）	4
7	7月23日	危険物取扱者保安講習（苫小牧）	1
8	9月8日～11日	認知症介護実践者研修（苫小牧）	1
9	9月8日～10日	介護支援専門員実務研修・更新研修（札幌）	1
10	9月9日	マイナンバー制度対策講座（札幌）	2
11	9月14日	認知症介護実践者研修他施設実習（安平町）	1
12	9月18日	特定給食施設等栄養業務担当者研修会（苫小牧）	1
13	9月24日	ターミナルケア基礎研修（札幌）	2
14	9月28日	特定給食施設等調理業務担当者等研修会（苫小牧）	1
15	9月30日	特定給食施設等運営管理者研修会（苫小牧）	1
16	10月6日	認知症介護実践者研修（苫小牧）	1
17	10月7日～8日	家族会交流会（新得町）	3
18	10月19日	高齢者虐待防止推進研修会【施設編】（札幌）	2
19	10月20日～23日	介護支援専門員実務従事者基礎研修（札幌）	1
20	10月21日～23日	介護支援専門員実務研修・更新研修（札幌）	1
21	10月29日	介護保険施設等に係る集団指導（室蘭）	2
22	11月20日	経理取扱実務研修会（札幌）	4
23	12月7日	法人役員・施設長専門研修（札幌）	1
24	12月10日～11日	新任介護職員研修（札幌）	1
25	12月15日～17日	介護支援専門員更新研修（札幌）	2
26	12月18日	キャラバン・メイト養成研修（札幌）	2
27	1月14日	介護認定調査員現任研修（苫小牧）	2
28	1月18日	雇用管理改善セミナー（苫小牧）	2
29	2月9日	派遣事業所説明会（苫小牧）	2
30	2月10日～12日	新会計基準実践的決算講習（東京都）	1
31	2月18日	経営実務セミナー（札幌）	1
32	2月19日	甲種防火管理者再講習（日高町）	1
33	2月26日	介護ロボット普及モデル事業研修会（札幌）	1
34	3月14日	第2回施設長研修（苫小牧）	1
			54

(4) 防災体制と危機管理体制

	内容	ホットラインテスト	防災器具点検	備考
4月		月1回	自主点検	消防署立入検査
5月		月1回	自主点検	
6月	避難訓練(夜間)	月1回	自主点検	
7月		月1回	自主点検	
8月		月1回	自主点検	
9月		月1回	業者点検・自主点検	ボイラー保守点検
10月	避難訓練	月1回	自主点検	
11月		月1回	自主点検	
12月		月1回	自主点検	
1月		月1回	自主点検	
2月		月1回	自主点検	ボイラー保守点検
3月		月1回	業者点検・自主点検	
備考	電気設備系点検		業者点検・2カ月に1回(偶数月)	
	エレベーター点検		業者点検・3カ月に1回(24H遠隔監視)	
	非常食の確保(保存水、アルファ米、おかゆ、味噌汁、魚缶詰等9食3日分)			
	★ 緊急対応マニュアルの活用。 ※ 災害時は、連絡網による連絡、家族、理事長へ連絡体制をとる。 ※ 夜間の急変時等のときは、看護師、医師、施設長、家族へ連絡体制をとる。 ※ 状況により災害協力協定に基づく支援要請を行う。(日胆地区老施協、胆振東部3町社会福祉法人)			

(5) 苦情処理状況と事故発生状況

平成27年度は、苦情相談がありませんでしたが、自己評価を行い、言葉使いや態度、身だしなみ等継続的に注意をしていきます。

事故発生状況につきましては、毎年骨折、打撲、誤薬の事故が発生しており、胆振総合振興局社会福祉課及び保険者へ事故報告書を提出しております。ヒヤリ・ハットによる事故予防の検証を行うとともに、介護ミスを起こさないよう研修、検討を重ねていきます。

また、事故発生時、急変時の対応について誤差があったため、看護、介護で統一した体制を整えていきます。

(6) 主な施設整備状況

整備日	整備・修繕内容	金額
H27.04	換気扇取替、電気回路増設工事	179,280
H27.04	公用車タイヤ履き換え	164,800
H27.04	センサーマット更新	125,604
H27.04	事務所応接セット更新	70,340
H27.05	旧館1階非常口外側アルミ衝立設置工事	378,000
H27.05	旧館1階非常口扉取替工事	513,000
H27.05	施設内手すり塗り替え工事	702,000
H27.05	自動ドア装置機械交換	302,400
H27.05	グループ共有スペース家具更新	130,616
H27.06	エレベーターワイヤー交換	561,600
H27.06	厨房床一部補修工事	191,970
H27.10	除雪機新規購入	421,200
H27.11	重油地下タンクライニング工事	1,944,000
	合 計	5,684,810

(7) 利用者の構成とその状況

1. 在籍者

男性 15名 女性 60名 計 75名

平成 28年 3月 31日現在

胆振総合振興局									
むかわ町		厚真町		安平町		苫小牧市		白老町	
63名		3名		1名		4名		1名	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
14	49	0	3	1	0	0	4	0	1

日高振興局						十勝総合振興局	
平取町		新ひだか町		日高町		幕別町	
1名		0名		1名		1名	
男	女	男	女	男	女	男	女
0	1	0	0	0	1	0	1

2. 年齢別状況

平成 28 年 3 月 31 日現在

区分	60～69	70～79	80～89	90～99	100 以上	合計	平均年齢
男			11	4		15	86.8
女		10	25	23	2	60	88.1
合計	0	10	36	27	2	75	82.3

3. 在苑期間

平成 28 年 3 月 31 日現在

区 分	6 月未満	1 年未満	1～3 年	3～5 年	5～10 年	10 年以上	合計	平均期間
男	1	4	5	2	3	0	15	2 年 5 か月
女	4	5	18	7	22	4	60	4 年 6 か月
合計	5	9	23	9	25	4	75	4 年 1 か月

4. 介護度別認知症高齢者日常生活自立度

平成 28 年 3 月 31 日現在

要介護度	なし	ランクⅠ	ランクⅡ	ランクⅢ	ランクⅣ	ランクⅤ	合計
要介護 1			1				1
要介護 2		1		4			5
要介護 3			6	4	2		12
要介護 4		1	7	16	5	2	31
要介護 5			2	16	8		26
合計	0	2	16	40	15	2	75

5. 月別利用者状況

平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

月別	区分	入所	退所			入院 外泊	入所者数	延利用日数
			死亡退所	長期入院	家庭へ			
平成 27 年 4 月		2				15	79	2,333
5 月			1			146	79	2,280
6 月	1	1	1			140	79	2,213
7 月	3			2		76	81	2,362
8 月	1	1	1			158	80	2,306
9 月	2	2	1	1		128	81	2,213
10 月	2			1		86	81	2,380
11 月			1	1		125	80	2,243
12 月	2	2	1	2		157	80	2,240
平成 28 年 1 月	1			1		110	78	2,258
2 月				2		118	77	2,076
3 月	2	2	1	1		113	77	2,217
合 計		16	7	11	0	1,372	952	27,121

一日実利用者数 74.10 人 (92.62%)

6. 利用者の要介護度

平成28年3月31日現在

要介護度	男性	女性	計
要介護1	1	1	2
要介護2	0	4	4
要介護3	3	9	12
要介護4	8	25	33
要介護5	3	21	24
合計	15	60	75

(8) 在宅サービスの状況

1. 短期入所生活介護

平成27年4月1日～平成28年3月31日

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	人数	3	2	1	2	1		2	1	1	1	2	2	18
	延べ日数	36	30	15	8	4		12	3	5	6	9	12	140
要介護2	人数	5	5	5	4	4	5	5	3	2	1	1	1	41
	延べ日数	76	70	65	45	41	78	59	36	28	12	12	12	534
要介護3	人数				1	2	1	3	4	3	3	2	1	20
	延べ日数				3	23	6	9	51	32	25	18	6	173
要介護4	人数	1	1	1	2	3	2	2	2	3	3	2	1	23
	延べ日数	7	7	7	11	30	24	14	15	28	30	17	10	200
要介護5	人数												1	1
	延べ日数												12	12
合計	人数	9	8	7	9	10	8	12	10	9	8	7	6	103
	延べ日数	119	107	87	67	98	108	94	105	93	73	56	52	1,059

2. 介護予防短期入所生活介護

平成27年4月1日～平成28年3月31日

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	人数													
	延べ日数													
要支援2	人数					1								1
	延べ日数					3								3
合計	人数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	延べ日数	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3

3. むかわ町高齢者等生活支援短期入所生活介護

平成27年4月1日～平成28年3月31日

該当なし。

(9) ボランティアの受入状況

		団体名	活動内容	回数	人数	合計
町内	団体	駒場町内会	防災訓練	1	7	7
		纏保存会	出初め式纏振り	1	7	7
		支え合い共に生きる会・個人	ふれあい喫茶	10	5~7	53
		鵜川民謡同好会	盆踊り協力	1	1	1
		ボランティアさつき会	盆踊り協力	1	5	5
		鵜川慶寿苑家族会	花壇整備、盆踊り模擬店協力	2	26	26
		カネダイ大野商店	盆踊り模擬店及び歌謡ショー	1	10	10
		むかわ町商工会女性部	ソーメン寄贈	1	3	3
		鵜川ライオンズクラブ	寄附金	1	3	3
		天理教鵜川分会	窓清掃	1	10	10
		鵜川高校吹奏楽部	吹奏楽演奏	1	4	4
		鵜川高校ボランティア同好会	レクリエーション、清掃	5	4~6	25
		宮戸小学校	器楽演奏等、交流	1	19	19
		鵜川中学校3年生	窓拭き等、器楽、合唱、交流	1	46	46
		鵜川中央小学校6年生	ボランティア学習、交流	1	15	15
		認定こども園	歌、踊り	1	27	27
	個人	吉田紀晃氏	華道指導	12	1	12
		塚田槇子氏、柚田英美子氏	茶道指導	9	2	18
		田中ハルエ氏、佐々木チエ子氏	書道教室	19	1~2	33
		伊東八百子氏	傾聴ボランティア	11	1	11
町外	団体	ビハーラ鵜川	彼岸法要、法話会、お参り	10	1~3	13
		苫小牧歯科健康診断協会	口腔ケア	12	1~2	20

(10) 施設見学・実習生等の受入と福祉教育

将来、福祉の仕事に携わる人財を育てるために、また、施設、福祉への理解を醸成するためにも実習生の受け入れ及び介護等体験の受け入れを積極的に取り組んで来ました。

近年、福祉の専門学校が定員割れの状態となり、専門学校の実習受入はありません。

*福祉教育研修

学 校 名	学 年	期 間	受入数	合計日数	内 容
北斗文化アカデミー		27.3.1～27.3.7	1名	5日	実務者研修

*高校

学 校 名	学 年	期 間	受入数	合計日数	内 容
鷓川高校	2年	27.10.21～27.10.22	4名	2日	インターンシップ
鷓川高校吹奏楽部(再掲)	全学年	28.3.23	10名	1日	吹奏楽演奏等
平取高校	2年	27.5.28	4名	1日	仕事調べ
平取高校	3年	27.8.28	1名	1日	施設見学
平取高校	2年	27.10.16	1名	1日	インターンシップ

*中学校

学 校 名	学 年	期 間	受入数	合計日数	内 容
鷓川中学校(再掲)	3年	27.10.29	62名	1日	窓拭き等、交流
鷓川中学校	2年	27.10.7	4名	1日	職業体験

*小学校

学 校 名	学 年	期 間	受入数	合計日数	内 容
宮戸小学校(再掲)	全学年	27.10.1	17名	1日	器楽演奏等、交流
鷓川中央小学校(再掲)	6年	27.10.28	28名	1日	ボランティア学習、交流

4 高齢者生活交流センターひだまりの里事業報告

(1) 高齢者グループホームふきのとう事業報告

平成27年度は介護報酬の改定が行われました。本体報酬の大幅な減額を補うため、従来のサービス提供体制加算（介護福祉士の有資格者の割合が介護職員の50%以上の場合1.2単位）から新設されたサービス提供体制加算（I）イ（介護福祉士の有資格者の割合が介護職員の60%以上の場合1.8単位）を取得することが出来ました。

また、利用状況については、利用者の方々の重度化が進んでおりますが、入院者の減少により目標としていた稼働率97%を超えることができました。収支状況としては、マイナスを計上しましたが、特養からの繰入支援を受けること無く運営することが出来ました。また、特養・本部にそれぞれ50万円繰入することが出来たことは、介護報酬の大幅な減額にもかかわらず、検討したといえます。

8月1日からは、利用者負担1割の大原則から、収入状況によって新たに発行された介護保険負担割合証に記載された1割又は2割の負担へ改められました。

7月に家族懇談会を開催し4月と8月からの改正内容についてご説明させていただきました。幸いにして利用者の方々で2割負担となった方は、おりませんでした。

介護福祉士国家試験の受験資格要件が変わる中、平成28年度国家試験からは、実務経験3年に加え、実務者研修の受講が必要となりますが、当ホームでは3年以上介護士として業務に従事した者がおり、介護福祉士国家試験の受験資格である実務者研修を修了し、勉学に励んでいます。また、介護支援専門員実務研修受講試験の受験要件取得を目指し、職員の資質向上に努めております。

定期的な研修（内部・外部研修）を通し、個々の状況に応じた認知症ケアの知識・技術の向上を図り、認知症介護実践者研修に1名派遣することができました。今後も継続して参ります。

地域密着型サービス（認知症対応型共同生活）では、毎年自己評価及び外部評価を行わなければなりません。その中でも調査員から優れている点として、ご家族のアンケート結果から運営理念「ゆったり、ゆっくり、共に生きる」に沿った職員の真摯な働きに好感を示していると評価を受けました。

去年より取組み始めているオーダーシステムの活用により、ケアプランを日々のケアの中で、確認できる仕組みが確立され、プランに沿った対応を意識しながら今後も継続していきます。

ふきのとうが開設し5年目を迎え、ホームでの終末期ケアが可能か否か等を、3月の家族懇談会の中で、ご家族、職員と一緒に考えながら、終末期・重度化に備え、方針や指針について書式化（仮）を図りました。今後ご家族からの率直な意見をいただきながら、サービスの質の確保と向上を図ります。

利用者一人ひとりの健康状態について把握し、看護師の指示のもと疾病の早期発見・早期治療に努め、一時的に入院治療することもありましたが、元気に暮らしています。一部、体重が増加傾向の方も見られますが、標準体重範囲の把握やメニューや盛り付け等に気を付けて参ります。

平成27年度は、むかわ町より認知症サポーター養成講座（福住町内会）や家族介護者教室の中で、認知症についてお話をしてほしいとの依頼があり、家族の皆様、地域住民の方々にも認知症について理解を深めることができました。また、グループホーム職員向けにも認知症サポーター養成講座を開催し、認知症についての理解を深めることが出来ました。

これからも、より一層地域住民との協力体制の構築や同業者間との交流を図っていきながら、我が家と思われるホームを目指して一層努力していきます。

1. 在籍利用者

平成 28 年 3 月 31 日現在

区分	～69	70～79	80～89	90～99	合計	平均年齢
男			2		2	83.5
女			5	2	7	87.5
合計	0	0	7	2	9	86.6

2. 入居期間調

平成 28 年 3 月 31 日現在

区分	1年未満	1年～	合計	平均期間
男		2	2	3.2
女	1	6	7	2.2
合計	1	8	9	2.3

3. 介護度別認知症高齢者日常生活自立度

平成 28 年 3 月 31 日現在

要介護度等	ランクⅠ	ランクⅡ	ランクⅢ	ランクⅣ	ランクⅤ	合計
要介護1		1				1
要介護2			1	1		2
要介護3			3	2		5
要介護4			1			1
要介護5						0
合計	0	1	5	3	0	9

4. 月別利用者状況調

平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

月別	区分	入居	退居			入院 外泊	利用者数	延利用日数
			他施設 慶寿苑	入院	家庭			
平成27年4月		1				6	9	264
5月							9	279
6月							9	270
7月						13	9	266
8月							9	279
9月							9	270
10月						11	9	268
11月							9	270
12月			1			16	9	248
平成28年1月		1					9	270
2月							9	261
3月						23	9	260
合計		2	1	0	0	69	108	3,205

一日実利用者数8.76人は(97.3%)

5. 利用者の要介護度調

平成 28 年 3 月 31 日現在

要介護度	男性	女性	計
要介護 1		1	1
要介護 2		2	2
要介護 3	2	3	5
要介護 4		1	1
要介護 5			0
合計	2	7	9

6. 職員の資質向上

①職員会議の状況

ケア会議の開催	1 2 回	月 1 回定例開催
スタッフ会議の開催	1 2 回	月 1 回定例開催

②内部研修の状況（スタッフ会議）

4 月	事業計画・収支予算・就業規則・個人情報保護規程、職員倫理規程、法令遵守等	6 名	10 月	夜間想定した消防訓練	6 名
5 月	実践者研修（職場内実習） 消防訓練（日中）	7 名	11 月	感染症防止について ノロウイルス等の対応 外部調査評価 夜間想定した消防訓練実施 マイナンバー制度について	7 名
6 月	平成 26 年度事業報告及び決算報告 認知症ケア（ひもときシート）	7 名			
7 月	食中毒防止・衛生管理 センター方式 実践者研修（職場内実習）	7 名	12 月	認知症サポーター養成講座	8 名
8 月	自己評価と昨年の評価検証 9 月 1 日消防演習	6 名	1 月	平成 28 年度から変わること 認知症の理解について	7 名
9 月	高齢者虐待防止推進研修会報告 目標管理制度による職務 幕表管理シート・人事考課について 敬老会の反省	7 名	2 月	高齢者虐待防止・身体拘束について 防火・救命実務研修報告 介護職員処遇改善加算について	7 名
			3 月	献立表について 次年度に向けて取組について むかわ町による実地指導報告	7 名

③外部研修の参加状況

番号	期間	研 修 内 容	参加人数
1	5月12日～15日	認知症介護実践者研修（札幌）	1名
2	5月18日	認知症介護実践者研修 他施設実習（えがおの家）	1名
3	6月4日	認知症介護実践者研修 報告会（札幌）	1名
4	6月5日	認知症対応型サービス事業者管理者研修（札幌）	1名
5	8月5日	GH協会 「認知症」と「人」の話をしよう	2名
6	9月7日	北海道高齢者虐待防止推進研修会（札幌）	2名
7	10月21日	鶴川慶寿苑安全衛生委員会主催メンタルヘルス研修	6名
8	10月30日	社会福祉施設等防火・救命実務研修会（札幌）	2名
9	11月8日	GH協会（日胆ブロック）講演会、交流会（登別）	1名
10	11月9日	実践研究大会（登別グランドホテル）	1名
11	1月21日～22日	GH協会 認知症実践リーダー研修修了者フォローアップ研修（苫小牧）	1名
12	2月17日	認知症研究会（苫小牧）	4名
13	3月18日	第2回家族介護者教室 （認知症の人との関わり方について）	1名
		計	24名

④自主研修（再掲）

認知症介護実践者研修 1名

5月12日～15日（札幌市）

5月18日 外部施設実習：厚真：えがおの家

6月4日 認知症介護実践者研修 報告会

6月5日 認知症対応型サービス事業者管理者研修

1月21日～22日 認知症実践リーダー 研修修了者フォローアップ研修（苫小牧） 1名

7. 健康・衛生管理

①利用者一人ひとりの健康状態について把握し、看護師の指示のもと疾病の早期発見・早期治療に努めてまいり、一時的に治療入院することもありましたが、元気に暮らしています。

②利用者、職員、来訪者に対し、手洗いやうがいの励行を行ってきました。

広報誌や家族懇談会の中で様々な感染症を周知、徹底し、食中毒やノロウイルス等の感染防止に努めてまいりました。

③利用者の状態に急変が生じた場合には、速やかに主治医や協力医療機関、家族に連絡を行うとともに、救急搬送等による適切な対応を行うことができました。

8. 危機管理体制

	内容	ホットラインテスト	備考
4月		月1回（自主訓練）	消防署立入検査
5月		月1回	自主点検
6月	消防訓練（日中）	月1回（自主訓練）	業者点検
7月		月1回	
8月		月1回	自主点検
9月	消防訓練（日中）	月1回（自主訓練）	鶴川消防演習実習（地震想定した訓練）
10月		月1回	
11月	消防訓練（夜間）	月1回（自主訓練）	夜間を想定した訓練を日中に実施 田浦一区、二区両自治会の協力による訓練
12月		月1回	業者点検
1月		月1回（自主訓練）	消防団纏披露
2月		月1回	
3月		月1回（自主訓練）	防災ベル設置
備考	<p>★消防用設備防災点検（6月、12月）</p> <p>★緊急対応マニュアルの活用。</p> <p>★地震に対する避難誘導手順マニュアル整備</p> <p>※ 災害時は、連絡網による連絡、家族、管理者へ連絡体制をとる。</p> <p>※ 夜間の急変時等のときは、管理者、協力医療機関、家族へ連絡体制をとる。</p> <p>※胆振東部3町 社会福法人間で協力協定締結</p> <p>※災害時における社会福祉施設等における相互支援協定 （道、GH協会、日本グループホーム協会）</p> <p>※社会福祉施設等防火・救命実務研修会（札幌）2名 参加</p>		

9. ご家族・地域との連携

①運営推進会議の開催状況

期日	協議内容
27. 5. 27	事業所の運営状況報告、平成27年度事業計画、26年度事故・ヒヤリハット報告 平成26年度事業報告並びに決算報告書について、意見・提言・連絡
27. 7. 22	むかわ町 家族介護者教室 講演「認知症の人との暮らし～接し方～」
27. 9. 16	ふきのとう内で敬老会（利用者、家族、運営推進会議委員）、平成27年の行事や普段の様子をプロジェクターにて上映
27. 11. 30	平成27年度の運営状況報告、地域密着型サービス外部評価・自己評価について、 第2回消防訓練実施後の反省、意見・提言・連絡
27. 12. 17	合同クリスマス会（ひまわり保育所、こごみ荘、ふきのとう）
28. 2. 29	平成27年度の運営状況報告、マイナンバー制度について、事故・苦情報告、 （暴風のため中止）

②家族懇談会開催

平成27年7月 利用契約書、運営規程、重要事項説明書の改定について

平成28年3月 マイナンバー制度、事故・苦情報告について、重要事項説明書「重度化した場合における対応および看取りに関する指針」（案）仮について

③ボランティア等来訪者の状況

	年月日	内容	適用
1	27. 4. 9	ひまわり保育園児童 来苑	
2	27. 4. 28	日和（ディサービス）職員・利用者見学	7名
3	27. 5. 19	外部施設実習 GH えがおの家 職員実習	1名
4	27. 6. 29	ひまわり保育園児童 来苑	
5	27. 9. 14	認知症実践者研修（GH 見学 追分）	1名
6	27. 10. 27	新篠津村 社会福祉協議会役員	8名
7	27. 11. 10	外部評価員	2名
8	28. 1. 4	消防団纏	
9	28. 2. 22	はまゆうの会（GH 見学、面会）	5名

④地域交流として

ふまねっと3級インストラクター研修を全職員が習得し、地域の行事等へ積極的に協力出来るような体制をとっております。

- ・認知症サポーター養成講座（福住町内会）6月21日 1名（管理者講師）
- ・GH えがおの家の祭り見学・参加（厚真町）7月5日 利用者3名 職員2名
- ・むかわ町家族介護者教室（認知症について）7月22日 1名（管理者講師）
- ・GH ふきのとう内で認知症サポーター養成講座開催 12月27日（管理者講師）
- ・むかわ町ボランティア連絡協議会研修会 3月5日 1名

10. 広報活動について

- ①ふきのとう通信 12回
- ②近況報告 3か月に1回

11. 相談・苦情の状況

平成27年度は、ご家族様から1件の相談がありました。家族様には入院した経過を口頭説明しておりましたが、わかりやすい文書での説明や日頃からの近況報告が重要であることを痛感しました。

また、骨折事故は2件、額を裂傷し受診した事故1件。計3件を、むかわ町に報告しております。

高齢者の方は骨粗鬆症の方が多く、いつの間にか骨折（腰椎骨折）してしまったということも、しばしばあります。現在この方は、痛み緩和を行いつつ生活しております。3月13日家族懇談会の中でも、ご説明させていただきました。

事故を未然に防ぐことが困難なのが、早朝（起床時）の居室内での事故です。対策としては、センサーマットを導入し、職員から声掛けしながら起床していただく等対応しております。今後も安心、安全に暮らしていただけるように、工夫しながら取り組んで参ります。

(2) 高齢者共同生活住宅ごみ荘事業報告

平成27度は退去者、入退去に生じる空室期間（ロス期間）が少なく、稼働率は平成26年度と比較すると約1.23%上がりました。そのため、収入面も改善され、法人本部より繰り入れを行うことなく運営できましたが、厳しい運営状況は今後も続くと予想されます。

設備については、耐用年数が経過した器具備品等の更新や、経年劣化による改修を行ってきました。しかし、今後も改修並びに更新の必要性があるため、むかわ町と協議をしながら改善を図っていきます。

入居者の方々におかれましては、少しずつ介護が必要となってくる方もいらっしゃると思いますが、介護サービスを受けながら生活されています。また、冬期間は外に出る機会が減るため、館内や体育館を歩いたり、卓球をされるなど、皆さん健康づくりに勤しんでおりました。

1. 年齢別状況

平成28年3月31日現在

区分	むかわ町	70～79	80～89	90～99	合計	平均年齢
男	5	2	3		5	82
女	15	1	10	4	15	86.4
合計	20	3	13	4	20	85.3

2. 入居期間

平成28年3月31日現在

区分	6月未満	1年未満	1～3年	3～5年	5年以上	合計	平均期間
男		1	1	1	2	5	4年1か月
女	1	3	1	5	5	15	3年8か月
合計	1	4	2	6	7	20	3年9か月

3. 月別入居者状況

平成27年4月1日～平成28年3月31日

月別 区分	入居	退居			入院 外泊等	入居者数	延入居日数
		他施設	入院	家庭			
平成27年4月					21	20	579
5月					37	20	583
6月					34	20	566
7月		1			19	20	593
8月	1		1		13	19	547
9月	1				5	20	595
10月		1			31	20	589
11月	1				18	20	582
12月					17	20	603
平成28年1月					19	20	601
2月					4	20	576
3月					23	20	597
合計	3	2	1	0	241	239	7,011

一日実利用者数 19.21人 (96.04%)

4. 入居者の要介護度

平成28年3月31日現在

要介護度	男性	女性	計
自立	4	4	8
要支援1	1	3	4
要支援2		2	2
要介護1		5	5
要介護2		1	1
要介護3			0
要介護4			0
要介護5			0
合計	5	15	20

5. 移動販売等

- ①船山商店 (毎週木曜日)
- ②苫小牧ヤクルト (毎週月曜日)

6. ボランティア等の受入状況

日時	団体名	内容	人数
H27. 6. 10	むかわ町民生児童委員協議会老人福祉部会見学	施設見学	5名
H27. 7. 6	鶴川中央小学校ボランティア委員会	折り紙で交流	12名
H27. 10. 27	新篠津村社協施設見学	施設見学	7名
H27. 12. 17	ひまわり保育園	踊り披露	23名

7. 交流広場

交流広場は地域の方々及び各種団体等に定期的且つ有効に活用されています。

(1) 定期的利用

田浦スポーツクラブ（毎週金曜日夜間）1回当たり10名前後

(2) その他

- ① 田浦自治会子供会（5月）
- ② ひまわり保育所（7月、10月）
- ③ 鶴川中央小学校（8月）